令和 7年度　　学 年 経 営 案　　第 2学年

項目	内容		備考
学年指導目標	**「心」～自主・自立～** **心を動かす、心に響く指導** **・心躍る学校生活・・・心を動かす学校生活を送るために授業を中心とした生活の中で、ワクワクしながら生徒が考え、行動できるような教育活動を行う。** **・心の理解を深める・・・自分の心と向き合い、他者の心を理解させる。また、感情をコントロールする方法を学び、心の柔軟性を養わせる。** **・正しいことが正しく通る学年・・・生徒の正しい行動や姿勢が前面に押し出されるような指導・助言を行い、生徒が居心地の良い学級・学年を目指す。**		
指導の重点	学習	自ら進んで学ぼうとする生徒を育てる。 ①広い視野をもち、自ら考える力を養うために朝読書を定着させる。 ②時間を守り、授業への集中力を身に付けさせる。 ③基礎・基本の定着をはかるため、何事にもチャレンジさせる。 ④定期テストなど計画的に取り組む力を身に付けさせる。	
	生活	学校生活のルールを守り、基本的な生活習慣を身に付けさせる。 ①時間や服装などのルールを守るという規範意識を育成していく。 ②挨拶や返事、その場に応じた言葉遣いを身に付けさせる。 ③忘れ物をしない、提出期限を守るという意識を身に付けさせる。 ④他人に流されずに善悪を判断できる力を身に付けさせる。 ⑤教育相談を充実させ、生徒一人一人の理解に努める。 ⑥いじめ対応として相互理解を深め、心の育成を行う。	
	道徳	他者を尊重するとともに思いやりの精神のもとに好ましい人間関係を築けるように育成する。 また、人権教育を推し進め、心（精神）や生命を大切にする態度を養う。	
	特別活動	学級活動（係・当番等）、委員会活動、部活動に積極的継続的に取り組ませ、責任感を育む。 行事等を通して、仲間と協力させながら、個々の能力を伸ばすと共に、能力のある生徒にはリーダー性を育成していく。	
	進路・その他	自分自身を知る。 ①現在、続けている諸活動に目的意識をもって取り組ませると共に、進路選択に向けて目標をもって進めていく。 ②職業についての理解を深めさせ、働くことや学び続けるぶことの意義を職場体験を通して考える。	
	研究	自主・自立を促す活動を行う ①各学級での学級活動でリーダーを中心として活動を行う。 ②学活・道徳・総合において、生徒の考えを知り、自分の考えを発信できる取組みを実施する。	